進取開拓

【教育目標】 自ら学ぶ生徒　自ら活動する生徒　自ら鍛える生徒
【学校経営の重点】 質の高い学びと魅力ある教育活動の展開
～自ら学ぶ生徒の育成～
【学校生活ｷｰﾜｰﾄﾞ】 Smart(よく考え、主体的に活動) Respect(認め合い、互いに高め合う) Challenge(夢や目標に向かい挑戦)

伊達市立
伊達中学校
学校だより
令和８年
７月 24 日発行
第５号

一学期の終了にあたり

～地域から信頼され、
地域に貢献していける伊達中生に～

校長　花　田　啓　光

連日、厳しい暑さが続いている中ではありますが、本日をもって1学期が終了しました。明日 25 日(土)から、8月 24日(月)までの 31 日間の夏季休業に入ります。一昨年度から、夏冬の長期休業日数が変更となり、夏季休業期間は暑さ対策のため1週間ほど長くなっています。

保護者の皆様におかれましては、この1学期間、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきありがとうございました。毎年のことではありますが、明日からの休業期間中、お子さんは家庭で過ごすことになります。改めて家庭内での生活の仕方や暑さ対策等についてご指導をお願いいたします。

部活動では、中体連胆振大会に臨み、努力と挑戦に全力を尽くした生徒の皆さんに、心からの敬意と賛辞を送ります。そして、その中から、北海道大会に出場する生徒の皆さん、伊達中プライドをもって、胆振の代表として力を発揮してきてください。さらには、吹奏楽部の皆さんにとっても日胆地区吹奏楽コンクール本番が目前となりました。大舞台での輝きを心から期待しています。

さて、今年度、伊達中学校が目指す姿は、「Well-being な学校」です。「誰もがこの学校で過ごすことができてよかったと思える学校に」ということです。

この1学期間、生徒一人一人は伊達中学校を支える当事者であるという自覚をもって生活する姿が様々な場面で見られました。そのために、学校生活を支える3つのキーワード「S・R・C」を掲げています。

この1学期に伊達中生として、大変よいこともありました。下校中の小学生のけがの手当てをし、その小学生の保護者から感謝と御礼の連絡をいただきました。本当に素晴らしい行動だと思います。

一方、残念なことに、この1学期、伊達中でも相手にいやな思いをさせたいじめがありました。また、SNSの不適切な使い方でのトラブルもありました。また、地域からは、歩行の仕方や自転車の乗車についての交通ルールや公共施設でのルールを守らない伊達中生がいるという通報も入るなど、相手や周囲のことを考え、言動を改めなければならない生徒がいるという現実もあります。

伊達中生一人一人は、地域から頼られ、期待されています。ぜひ、地域に信頼され、地域に貢献していける人に成長してほしいです。今後も伊達中学校を支える当事者として、常に意識をしてほしいと期待をしています。

1学期間、保護者の皆様や地域の皆様から本校にお寄せいただきましたお力添えに心からの感謝と御礼を申し上げます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

『S 考えてR相手を敬いC挑戦する』

1年生の総合的な学習の時間では、7月3日(金)に伊達市の施設や農家のお宅を訪問する学習を初の試みとして実施しました。事前に準備したたくさんの質問に、丁寧にご回答をいただきました。ここで得た知識や観点を、今後の学習に生かしていきます。

R8 年度　高校説明会

7月6日(月)、7日(火)に高校説明会を実施しました。昨年度は猛暑であったため、体育館では実施することが難しく、高校の先生方の説明をオンラインで各教室にて行いました。昨年度の反省を踏まえ、今年度はカルチャーセンターでの開催でした。冷房の効いた中で、大きなスクリーンに移された映像は見やすく、高校の先生方にも好評でした。また、初の試みである3校(大滝徳舜瞥学校・光陵中学校・伊達中学校)が集まった説明会でした。3年生だけではなく、2年生も参加し、自身の進路について考える機会となりました。

【↑大ホールで説明を聴く生徒】

栄養教諭　膳法先生による授業 ～「調理実習献立づくり」-

学校の食育推進のため、栄養教諭の膳法竜太先生による授業が7月7日(火)から行われました。7月は2年生、9月は1年生、11月は3年生と2年生(2回目)を予定しています。7月の授業は調理実習の献立作り。アレルギー対策も考えて、バランスの良い献立を考えていました。

班ごとに膳法先生からアドバイスをいただき、食材から考える様子（手前左　膳法先生）⇒

いじめ認知件数

本年度４月から6月までのいじめアンケートやその他の聴き取りなどにより、伊達中学校では、31 件のいじめを認知しております。項目では「冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」ことが一番多い項目でした。いじめ対策防止推進法では「いじめとは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等該当児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為」とあり、集団では起こりうるものと考えても過言ではありません。そのため、教職員が情報を共有し、早期発見・早期対応に努めてまいります。

〈令和８年　８月行事予定〉

※行事予定は変更になることがあります。

１日(土)　日胆地区吹奏楽コンクール
２日(日)　日胆地区吹奏楽コンクール
３日(月)　３年・８組三者懇談（AM9:00-11:30）
６日(火)　体育館使用停止（～8/17 まで）
７日(金)　体育館ワックスかけ（予定）
９日(日)　ｽﾎﾟｰﾂｸﾗﾌﾞ藍部活停止（～8/17 まで）
１１日(火)　山の日
１２日(水)　閉庁日
１３日(木)　閉庁日
１４日(金)　閉庁日
１６日(日)　NO 部活 DAY
２５日(火)　始業式　定時退勤日
２８日(金)　1、2 年学力テスト
２９日(土)　伊達市 PTA 連合会研究大会
３１日(月)　教育実習（～9/18 まで）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
○スクールカウンセラー来校日～８、９月予定～
⇒8/26（水）
⇒9/9(水)、9/16(水)

カウンセリングをご希望の方は、お子様の所属学級担任か教頭までお気軽にご連絡ください。

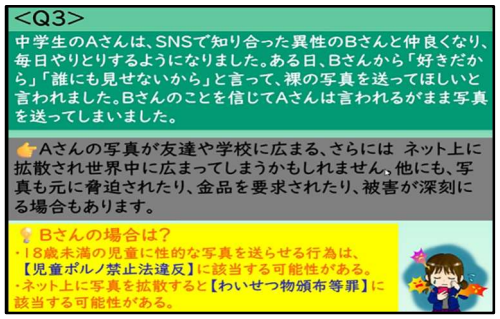
スマホ・ケータイ教室 ～誘われたときに断る実践例～

スマホ・ケータイの使い方に関する正しい知識や誤った使用に誘われたときに断ることができる実践力を養うため、講師に北海道警察本部少年課と連携し、7/13(月)にZoom を用いて全学級で実施しました。幾つかの事例を質問形式で取り上げ、詳しく説明をいただきました。

（↑zoom 画面より）

スマートフォンの利用時間や利用方法、夜間の使用、家庭内でのルールづくりなどは、各家庭の教育方針や生活環境、価値観に深く関わるため、学校が踏み込んで指導・管理することには限界があります。子どもたちがスマートフォンと適切に付き合っていくためには、学校だけでなく、家庭での継続的な声かけや見守り、ルールづくりが欠かせません。

学校では今後も情報モラル教育の充実に努めてまいります。保護者の皆様におかれましても、お子様とスマートフォンの使い方について話し合い、ご家庭に合ったルールを定期的に見直していただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



（↑zoom 画面より）

健闘を称えて

陸上部

◆【通信陸上】6/22　室蘭市

＜男子＞

（2 年男子 100m）

（3 年男子 100m）

（全道大会出場権獲得）
第 4 位
（全道大会出場権獲得）

（800m）

（110mH）

（全道大会出場権獲得）

（走幅跳）

（全道大会出場権獲得）
（全道大会出場権獲得）

（砲丸投）

（男子リレー）

伊達A

伊達B

～引き続き以下、陸上部～

＜女子＞

（2 年女子 100m）

（3 年女子 100m）

（女子リレー）

（全道大会出場獲得）

（走高跳）

（砲丸投）

卓球部

◆【胆振大会】7/4　苫小牧市

（個人）※ベスト 16 までが全道大会（8/5～）出場

＜女子＞

（団体）

＜女子＞　優勝　（全道大会出場獲得）

伊達中３－１苫小牧中部 B 拠点校
伊達中３－２苫小牧西部拠点校
伊達中３－２青翔中学校

野球部

◆【胆振大会】6/27　苫小牧市

（1 回戦）伊達中 3－1 安平 BBC
（2 回戦）伊達中 5－2 光陵中
（全道大会出場獲得）

◆ホームページをリニューアルしました

☞伊達中学校ホームページをリニューアルしました。学校の様子や取組について、今後も多くの方に知っていただけるよう掲載してまいります。
≪URL≫　https://www.city.date.hokkaido.jp/kyoiku/detail/00001187.html

◆学校公衆電話について

☞生徒が学校の公衆電話を使用してご家庭へ電話連絡をする際は、電話番号が非通知で表示されます。非通知のため電話に出られず、その後、学校（職員室）の電話番号からかけ直した際に初めて連絡が取れるケースが数件ありました。非通知設定の電話を受信されない設定になっている場合は、学校の公衆電話からの連絡を受けられないことがありますので、ご確認いただきますよう、お願いいたします。

◆西胆振消防組合伊達消防署による査察がありました

☞東京都の小学校で起きた火災をうけて、伊達市教育委員会の指導の下、再度の点検を行いました。引き続き、生徒の安全を第一に考え、安心・安全な学校づくりに努めてまいります。

◆学校閉庁日における緊急連絡先について

☞学校閉庁日は8月12日（水）～8月14日（金）となっております。
期間中における緊急連絡先は 080-8832-6736 にご連絡いただきますようお願いいたします。

◆学校評価アンケートについて

☞お忙しい中にもかかわらず、学校評価アンケートへのご協力をいただきましてありがとうございました。いただきましたご感想やご意見をもとに、後期学校教育活動の改善に活かしてまいります。

長期休業期間においても、児童生徒の様々な悩みを受け止め、早期に対応できるよう、各種相談窓口があります。

主な相談窓口（北海道）　中学生・中学部生・高校生・高等部生用①（令和８年４月）

名称	所管等	電話番号等	受付	概要
北海道子ども相談支援センター （24時間子供SOSダイヤル） （メール相談）	北海道教育委員会 （文部科学省）	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関することなど、様々な悩みを相談できます。
		sodan-center@hokkaido-c.ed.jp		
ほっかいどうこどもライン相談	北海道教育委員会		令和８年５月18日～ 令和９年３月29日 の月曜のみ 17:00～22:00	いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 ５/１～５/12毎日17:00～22:00 ８/６～９/16毎日17:00～22:00 １/７～２/１毎日17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル	北海道保健福祉部 （厚生労働省）	189 （いちはやく）	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 （厚生労働省）		平日9:00～17:00 （12/29～1/3除く）	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
こどもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドライン	認定NPO法人 チャイルドライン ほっかいどう	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 （12/29～1/3除く）	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口（北海道）　中学生・中学部生・高校生・高等部生用②

名称	所管等	電話番号等	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪・児童虐待等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556 （全国共通ナビダイヤル）	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00 （12/29～1/3除く）	様々なこころの悩みを相談できます。
		011-864-1294 （直通） ※札幌市民以外の道民対象	平日9:00～17:00 （12/29～1/3除く）	
北海道こころの健康SNS相談窓口	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～23:30 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター北海道 （SACRACH さくらこ）	ＮＰＯ法人ゆいネット北海道	050-3786-0799 または、全国共通 ダイヤル＃8891	平日10:00～20:00 （土日祝祭日、12/29～1/3除く）	子どもや大人が性暴力等の被害について相談できます。 LINEでの相談も可 （右の二次元コード）
		sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp （メール）		
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086（電話）		ヤングケアラーに関する相談ができます。 受付時間 平日　8:45～17:30
		hokkaido.young.carer2022@gmail.com		
		080-9612-1247（ショートメール専用）		
		facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook)		
		@youngcarer2022 (X　旧:Twitter)		